

ナベヅル・マナヅルの越冬数一斉調査結果

調査チーム 谷口秀樹・上田豊彦・末藤浩・今里順一郎
山口雅生・寺島正彦・植松一良

雲仙市、諫早市に飛来しているナベヅルとマナヅルの越冬数を、1月15日(木) 10:00～11:00に吾妻干拓地、森山干拓地2ブロック、森山旧干拓地、小野島新地・赤崎新地、中央干拓地の6ブロックで一斉調査しました。調査時間帯内で各地域を移動した個体もありましたが、重複する可能性がある観察数は除外し、以下のように集計しました。ナベヅルは627羽、マナヅルは109羽でした。また、カナダヅル1羽も観察されました。

調査当日は、本部自然保護室から田尻室長さんと担当職員の方々が調査に同行され、調査方法やツルの飛来状況を確認されました。

表. ナベヅル・マナヅル飛来調査結果 (天候: 曇)

ブロック名	ナベヅル(羽)	マナヅル(羽)	調査者
吾妻干拓地	424	2	谷口秀樹
森山干拓地 1	143	82	今里順一郎
森山干拓地 2	13	0	寺島正彦
森山旧干拓地	18	10	上田豊彦
小野島新地・赤崎新地	0	0	末藤 浩
中央干拓地	29	15	山口雅生 植松一良
合計	627	109	

【調査日時】2026年1月15日(木) 10:00～11:00

【注】重複する可能性のあるものを除いた観察数に調整済み



図. ナベヅル・マナヅル飛来調査(2026年1月15日)のブロック別観察地点

【注】① マーク地点でカウント。赤矢印は調査時間内の移動状況。